

能・狂言

三鷹

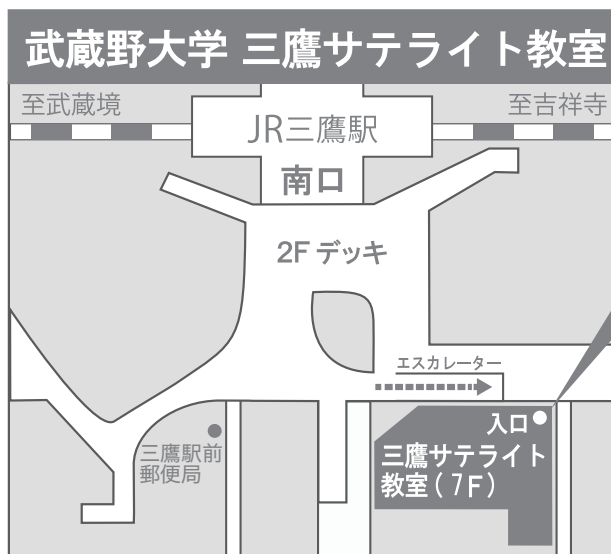
0401006

能の見方・味わい方

— 世阿弥の能を読み味わう —

受講料 (振込額)	4,000円				
必携テキスト	——				
講座概要	曜日	火曜日		日程	
	時間	13:00～14:30			
	回数	全2回	定員		20名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講師	本学客員教授・元本学能楽資料センター長 羽田 昶 (はた ひさし)				
	1939年(昭和14)東京生。國學院大學文学部卒。海城高等学校・開成高等学校教諭、東京国立文化財研究所芸能部研究員、室長を経て、2000-2010年(平成12-22)武蔵野女子大学(武蔵野大学)教授。その間、2002年(平成14)より同大学能楽資料センター長。現在、武蔵野大学客員教授、同大学能楽資料センター研究員。専攻は能・狂言を中心とする演劇研究。観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。 著書(共著)に『狂言・鑑賞のために』(1974、保育社)、『能・本説と展開』(1977、桜楓社)、『能の作者と作品』(1987、岩波書店)、『能の囃子事』(1990、音楽之友社)、『能楽大事典』(2012、筑摩書房)、『昭和の能楽 名人列伝』(2017、淡交社)ほか。				
内容	世阿弥は、父観阿弥とともに能の大成者であり『風姿花伝』の著者であります。何と云っても最大の功績は、すぐれた能の作品を作ったことです。王朝文学などの先作文芸に題材を取りながら、美しい文章で、夢幻能、執心物、狂女物などを編み出しました。そこには中世の美意識と思想が反映していますが、同時に、現代にも通じる普遍的なドラマでもあります。女能の名作「砧」「花筐」を選びました。				
	① 5月24日:「砧」—不実な夫を恨んだ果ての死。 ② 5月31日:「花筐」—継体天皇若き日の恋の結実。				

武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F
(三菱UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・「受講の手引き」「新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い」を必ずお読みの上、ご参加ください。